

【配置検討条件】

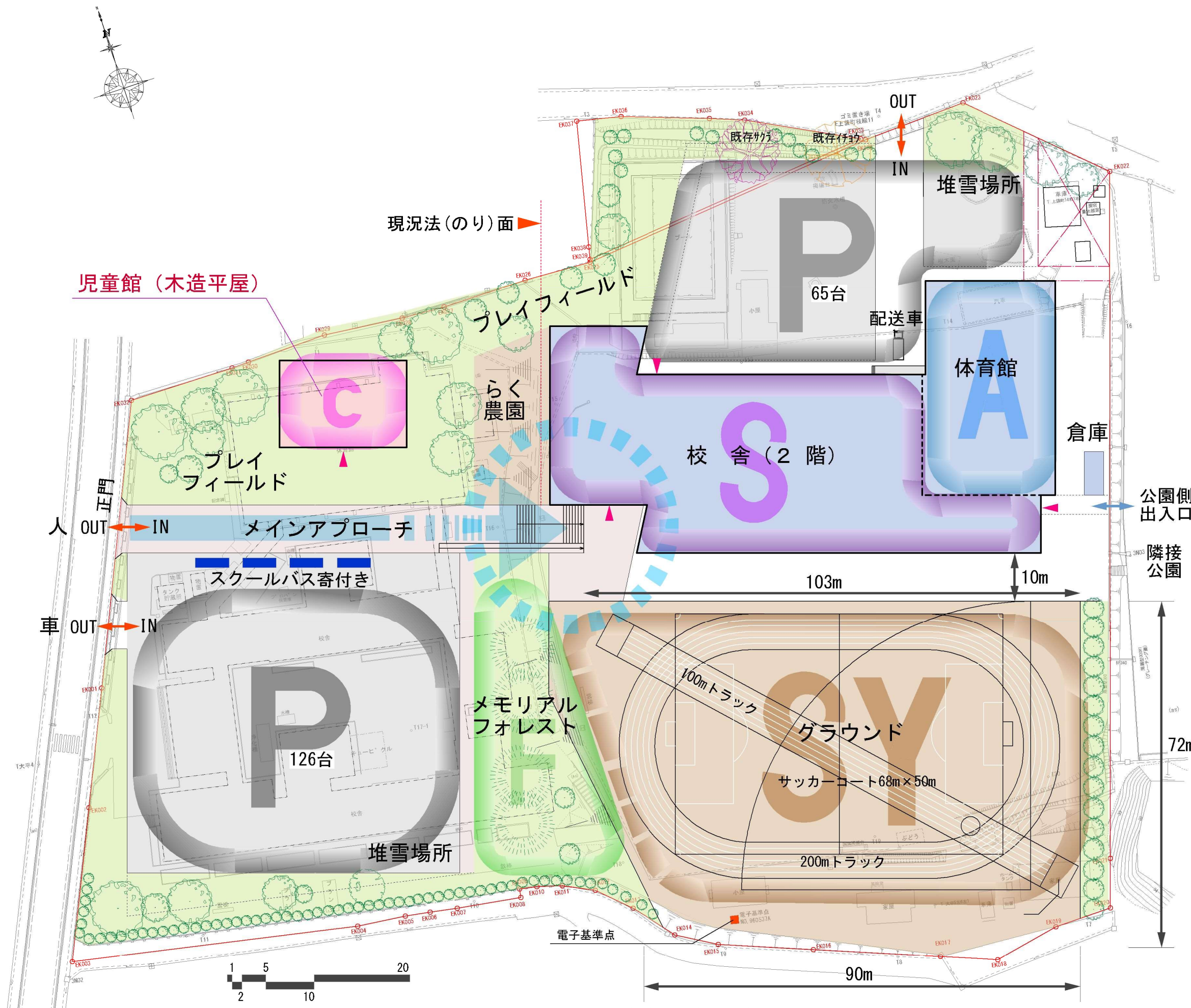
- ◆北東にある車庫と量水器を残す
→校舎と体育館を技術提案書案より南側に移動
- ◆校舎西側の通級エリアのボリュームをずらして
校舎とメインアプローチを直線で接続
- ◆プレイフィールド一部を駐車場に変えて検討
- ◆校庭南側の電子基準点は移設できない

【メリット（可能性◎）】

- ① 西側にまとまった駐車場を配置できる
- ② メインアプローチに送迎車両横付けが可能で、
バスの回遊動線を広げてより安全な駐車場と
できる
- ③ 児童館周辺に遊び場（広場）・自然な環境を
確保できて、児童館の南面採光が確保しやすい
- ④ 北側にまとまった駐車スペース、堆雪場を
配置できる
- ⑤ 西側敷地一体を将来変更に対応しやすい
（児童数が減少したとき等の変動）
- ⑥ 体育館が東（公園側）にあることで、近隣への
音等を配慮

【デメリット（可能性▼）】

- ① 児童館の開館が、新校舎開校とずれる
- ② 校庭を確保するために、南側敷地境界近傍まで
校庭となる



【配置検討条件】

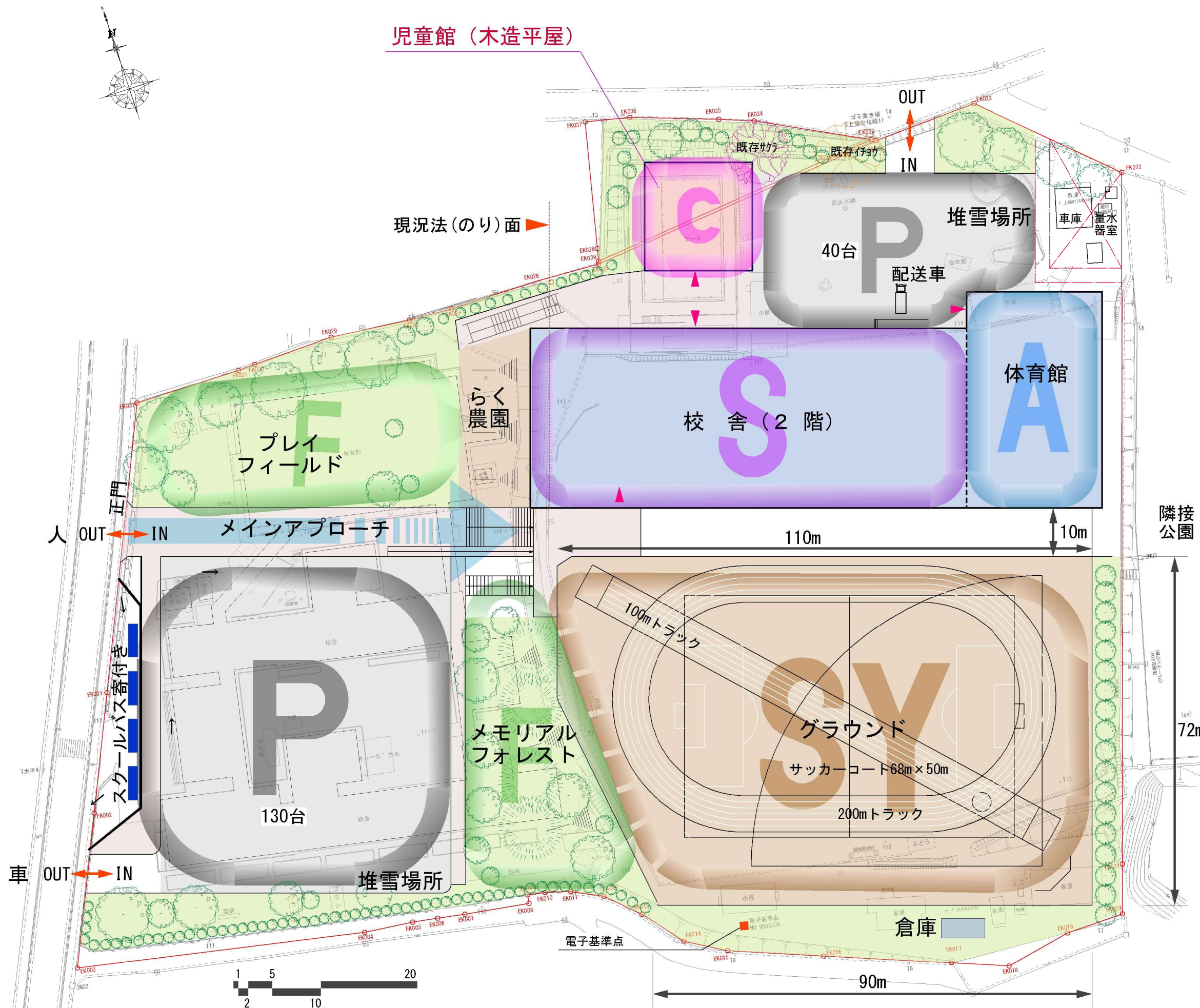
- ◆北東にある車庫と量水器を残す
→校舎と体育館を技術提案書案より南側に移動
- ◆校舎と体育館を横並びに配置（体育館は南北軸）
- ◆児童館を木造平屋建てで校舎北側に配置
- ◆校庭南側の電子基準点は移設できない

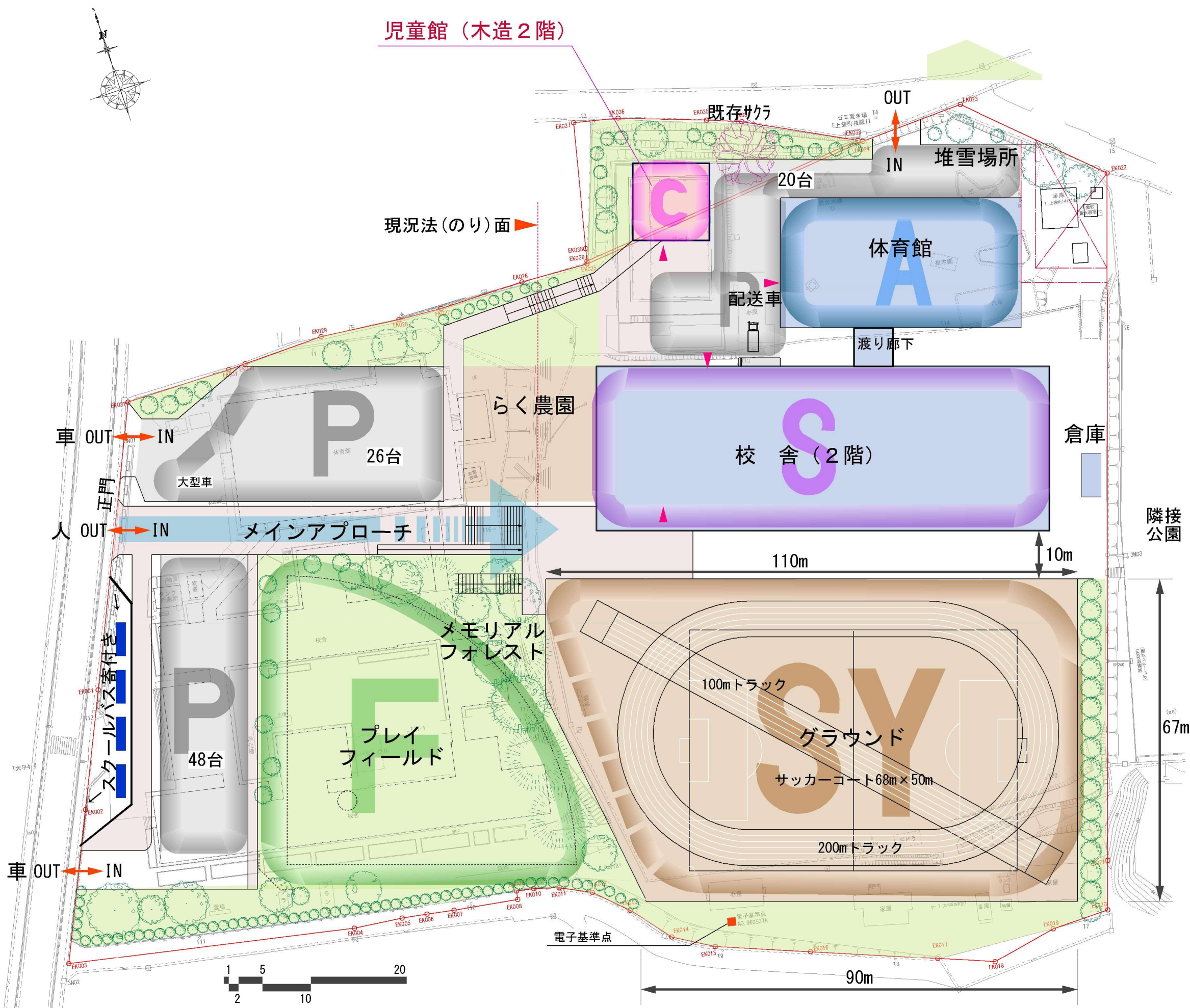
【メリット（可能性◎）】

- ① 西側にまとまった駐車場とプレイフィールドを配置できる
- ② 校舎北側出入り口と児童館出入り口が近い
- ③ 校舎と児童館の同時開校が可能
- ④ 校庭を他の案より大きく確保できる

【デメリット（可能性▼）】

- ① 児童館と校舎の間隔に余裕がない（児童館の南側採光に影響がでる）
- ② 児童館周辺に遊び場（広場）・自然な環境を整備できない
- ③ グラウンド用倉庫を敷地南側に移動（体育館横スペースが狭いため）
- ④ 校舎・体育館・児童館の三つの要素が北側へ集中することで駐車場の配分、歩車分離が難しく、死角が増える課題がある
- ⑤ 校舎西側は現況法（のり）面にかかるため、造成工事の範囲を拡大させて校舎を配置する必要がある（造成範囲の増に伴い校舎基礎等の負担増）





【配置検討条件】

- ◆北東にある車庫と量水器を残す
→校舎を技術提案書案より南側に移動
- ◆校舎と体育館を分離させ縦に配置
(体育館は東西軸)
- ◆児童館を木造2階建てで校舎北側に配置
- ◆校庭南側の電子基準点は移設できない

【メリット（可能性◎）】

- ① 西側にまとまった駐車場とプレイフィールド
(野球ができる)を配置できる
(プレイフィールドを駐車場にもできる)
- ② 校舎北側出入り口と児童館出入り口が近い
- ③ 校舎と児童館の同時開校が可能

【デメリット（可能性▼）】

- ① 北側駐車スペース減少と、車動線が複雑かつ
堆雪場の確保が難しい
- ② 北側に児童館があることで、北側駐車スペース
が狭くなり、体育館が使用し辛い
- ③ 西側からのメインアプローチが駐車場を分けた
形となり、西側出入口の歩車分離が煩雑
- ④ 駐車場が三分割、車の出入口が三か所となり、
セキュリティや除雪の負担増
- ⑤ 児童館が2階建てとなり、管理・運営および
2階のレイアウトに課題が生じる
- ⑥ 児童館周辺にまとまった遊び場(広場)・自然
な環境が確保できない
- ⑦ 児童館と送迎駐車場の間がアクセスしにくい

【配置検討条件】

- ◆北東にある車庫と量水器を残す
 - 校舎を技術提案書案より南側に移動
- ◆校舎一部3階建て
- ◆校舎と体育館を縦に配置（体育館は東西軸）
- ◆児童館を木造2階建てで校舎北西側に配置
- ◆校庭南側の電子基準点は移設できない

【メリット（可能性◎）】

- ① 西側にまとまった駐車場とプレイフィールド（野球ができる）を配置できる
（プレイフィールドを駐車場にもできる）
- ② 北側にまとまった駐車スペース、堆雪場を配置できる
- ③ 校舎と児童館の同時開校が可能

【デメリット（可能性▼）】

- ① 校舎配置エリアの各ゾーニングが複雑化し、それぞれの動線が明確ではない
- ② 西側からのメインアプローチが駐車場を分けた形となり、西側出入口の歩車分離が煩雑
- ③ 駐車場が三分割、車の出入口が三か所となり、セキュリティや除雪の負担増
- ④ 児童館が2階建てとなり、管理・運営および2階のレイアウトに課題が生じる
- ⑤ グラウンド用倉庫を敷地南側に移動（体育館横スペースが狭いため）

